

看護学部の学生の皆さんへ

4月17日に、新型コロナウイルスの特別措置法に基づく「緊急事態宣言」の区域が全国に拡大されました。愛知県は4月7日に独自に緊急事態宣言を出していましたが、現在は特定警戒都道府県の一つとして重点的に感染拡大防止の取り組みを進めていく地域となっております。感染拡大の予断を許さない状況から、学生の皆さんの命と健康を守るため、愛知医科大学は遠隔授業を5月31日まで延長することを決定いたしました。

学生の皆さんには長期間にわたる自宅待機となり、不安な気持ちを抱えつつ、一人で学修に向かうという大きな試練に直面されていると思います。看護学部は、長丁場にわたる新型コロナウイルス感染症の影響のもと、制限された生活の中でも学生の皆さんが心身の健康を維持し、可能な限りの学修成果をあげられるよう取り組んでいただけるよう最大限支援していきます。

看護学部長

<学生の皆さんに心がけてほしい8つのこと>

- ① ゴールデンウィークが始まりますが、引き続き、生活に最低限必要な用件以外、不要不急の外出を避けてください。
毎日体温を測定し、毎朝8時半までにAIDLE-Kの体調管理確認シートに記入することで、セルフモニタリングを続けてください。体調不良が生じた際は、学生支援課に必ず連絡してください。
- ② 自宅で過ごす時も「手洗い」と「換気」を心掛けてください。外出時のマスク着用もお願いします。
- ③ 長期化する遠隔授業に向けて環境の整備にご協力ください。オンラインでのやり取りが多くなりますのでセキュリティ対策が不可欠です。パソコンやスマートフォンのウイルス対策は必ず行っておいてください。(医学教育センターからもすでに情報提供が行われています。)

* Zoom を用いた遠隔授業に関する注意

- ・ Zoom は常に最新バージョンの Zoom を公式サイトから入手してください(更新は任意です。ログインした時に「新しいバージョンを使用できます。更新」と表示されていたら「更新」をクリックしてください)。
- ・ 講義用の ID/PW が正規のものか(本学の教学課から送られているか)よく確認してください。また、教員からの招待 URL についても同様によく確認し、安易にクリックしないようにしてください。

なお、講義の招待 URL や ID/PW は第3者との共有や SNS 等への投稿は固く禁じます。

- ④ 自宅での生活が長くなると、生活リズムを整えることが難しくなりがちです。1日のルーティンを決め、早寝早起きのリズムと十分な睡眠時間の確保など、規則正しい生活習慣を保ちましょう。
- ⑤ 自宅での時間がある今だからこそ、自炊に挑戦してみませんか。免疫力が高まるバランスのよい食生活の見直しとともにマンネリ化しやすい自宅での生活のアクセントになります。オンラインでも簡単に美味しいレシピがたくさん紹介されています。
- ⑥ 外出できないことや遠隔授業が続くことで運動量が減りがちです。定期的に自宅でできるストレッチや体操などを行い、身体を整えていきましょう。
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症に関するニュースを聞かない日がない毎日です。溢れる情報から不安になったり、気持ちがふさいでしまうこともあるかもしれません。情報を一時遮断するというのも有効です。こんな時だからこそ、読書や、好きな音楽を聴いたり、静かな生活を楽しんでみましょう。

<看護学部のサポートについて>

- ① 皆さんのアドバイザーから第2回目の連絡が届きます。不安な気持ちはだれかに伝え、受けとめてもらうことで落ち着きます。皆さんの健康のこと、学修のこと、生活など、不安なことや相談したいことがあれば、気軽にお伝えください。アドバイザーからの連絡は皆さんの安否確認を兼ねていますので、必ず返信をお願いします。
- ② 遠隔授業も4週間目に入ります。看護学部ではより双方向のある遠隔授業を目指して工夫を重ねていきます。有効な双方向性を成立させるには、教員と学生の皆さんの協働がカギとなります。AIDLE-K や MAHARA、学内メールなど、求められた方法で返信をお願いします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症に「感染した可能性がある」「濃厚接触者となった」「感染した」等の事情で遠隔授業を受けることができない場合は欠席扱いにはなりません。欠席期間の学修については後日、補習の機会を準備しています。いずれも事前に学生支援課へご連絡、ご相談ください。
- ④ 多くの家庭に新型コロナウイルス感染症による経済の影響が出ています。アルバイトができずに、経済的に苦しい学生さんもおられるかと思えます。HP 上でも、学生への家計支援策についての情報提供を行っておりますので、ご参照ください。